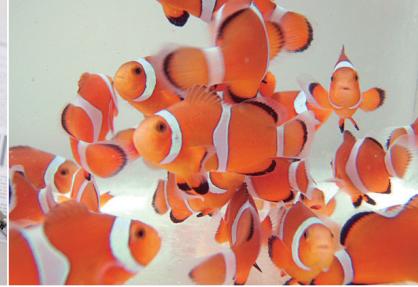


2012 WDB REPORT

WDB[®]



株主・投資家の
皆様へ
第28期 報告書



WDBホールディングス株式会社

WDBグループの企業理念

埋もれた価値を発掘していく会社でありたい

私たちWDBグループは、埋もれている価値を見出し、そこに光を当てて新たな価値を付加していくことができる会社であると自負しています。人材サービスにおいても理学系研究職という新しい市場を開拓しました。そして、私たちが取り組む新規事業も同じ考え方です。

マネジメントの限界に達しているが、隠された価値のある会社に、経営人材とオペレーション人材を投入し、企業価値を高めていく。経営人材はそこに配置されるまでは、経営経験のない人材です。オペレーション人材は、派遣社員を卒業して正社員になる人たちです。WDBグループというフィルターを通すことで、自分の中に隠されていた可能性を引き出し、挑戦することができる。企業も人もどちらに対しても、私たちが埋もれている価値を見出し、組み合わせることで、新たな価値へと転換していく。その結果、新規事業の成功としてグループの企業価値を上げることに貢献する。そのような企業グループを目指しています。

事業の目的

事業を通じて尊敬される企業を目指したい。

- ・革新性
- ・経営の質
- ・従業員の才能
- ・製品及びサービスの品質
- ・長期投資の価値
- ・財務の健全性
- ・社会的責任
- ・企業資産の活用

関わる人間すべてを幸福にできる企業。決してたやすいことではありません。だからこそ、私たちは挑戦し続けたいのです。

果たすべき責任

企業には以下の果たすべき責任があります。

- 基本責任**…資本に対して一定の利益をあげること
- 義務責任**…反社会的行為をしない、脱法行為をしない
- 支援責任**…企業の理念や良識に従い、社会に貢献する

私たちWDBグループの果たすべき責任は、
・働きがいのある職場を多く提供すること
・仕事を通じて喜びを感じ成長し、自己実現する人々を多く輩出すること

派遣就労によるキャリアの断絶の問題、ポストク問題、日本の産業競争力低下の問題。それぞれに取り組み、事業化していくことで、基本責任、義務責任、支援責任を果たしていきます。

ビジョン

お客様に対するビジョン 仕事ではなく「価値」の提供

自分たちが関わった仕事に対して「何をしたか」ではなく、「どんな役に立っているのか」「どんな価値を提供できるのか」と考え、対価に対して納得いただけるように真剣に取り組みます。

私たちの会社を通じて働く人々たちのビジョン 「働く喜び」の提供

仕事の内容、報酬、ライフスタイルにあった働き方、自己の成長など様々な要素から、働く人それぞれに「働く喜び」を提供できる会社でありたい。人間にとって大切な「働く」ということに誠実に向き合い、多くの人の「働く喜び」を重ねながら新たな事業につなげることが私たちの使命であると考えます。

私たち自身に対するビジョン 誇りをもって働ける会社

WDBグループの一員として果たすべき社会的責任を認識し、その一部を担っているのは自分だと思える強い意識。自ら積み上げてきた努力や実績でさえ状況に応じてクラッシュ&ビルドする勇気と覚悟。その気概こそWDBグループの社員たちの誇りであり、グループを牽引する原動力なのです。

株主に対するビジョン 「価値」の還元

株主、派遣スタッフ、グループ社員、取引先、地域社会など、すべてのステークホルダーに対する経営責任。企業としての利益追求はもとより、新たな雇用創出や高付加価値サービスの提供、企業としての発展という様々な「WDBグループの価値」を、企業価値、即ち時価総額を高めることと、配当を通して株主に還元することも重要な使命と考えています。

CONTENTS

1 WDBグループの企業理念

2 マネジメント・メッセージ

3 WDBグループの事業の方向性

4 WDBグループの事業一覧

6 財務ハイライト

9 連結財務諸表

11 会社概要

13 事業戦略

14 株式状況

マネジメント・メッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第28期（平成24年4月1日から平成25年3月31日）報告書をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

第28期の連結業績は、売上高24,323百万円（前期比8.3%増）、営業利益2,170百万円（同30.0%増）、経常利益2,206百万円（同32.6%増）、当期純利益は1,278百万円（同39.0%増）と増収増益となり、3期連続で最高益を更新することが出来ました。

理学系研究職人材サービス事業におきましては、那覇支店の開設による営業拠点の拡充、派遣スタッフの研修施設として、九州研修所、湘南研修所の開設を行いました。また、WDB工学株式会社を設立し、より専門性の高い工学分野の特定派遣業務に進出いたしました。

CRO事業につきましては、統計解析・データマネジメント専門の有限会社電助システムズ（現 電助システムズ株式会社）を完全子会社化し、市販後調査、薬事申請業務、医薬翻訳の分野から専門性はより高く、事業領域はより広く取り組むことができるようになりました。

研究開発：製造事業では、海水生物を利用した各種生態影響試験（株式会社WDB環境バイオ研究所）、合成実験代行事業（WDB機能化学株式会社）を新たな取り組みとして開始致しました。今後、新たな事業として成長、発展させていく所存であります。

また、教育事業におきましては、社内大学院であるWDBユニバーシティも開校より1年経過し、実践的なカリキュラムの下で、派遣社員を卒業した後に、正社員として活躍できるよう研鑽を重ねております。

第28期の業績は、既存事業の成果とこのような新たな取り組みに成果が見え始めた結果によるものです。人材サービスの会社が事業会社を持つことについて、疑問を投げかけられることも多くありましたが、ようやく事業会社を持つことに対して確信を持つことができるようになりました。

WDBグループが、これからも安定的成長を続けていくためには、既存事業である理学系人材サービス事業で圧倒的に優位に立ち、かつ新規事業も着実に伸ばしていかなければなりません。

グループ全体を牽引していく理学系人材サービス事業においても経常利益率10%を目指します。現在の業界の平均では4%前後で、当社は9%ですから実現には時間はかからないと考えています。人材サービス事業においては、これまでの仕組みを更に強化し、市場の占有率を高めていくことを目指します。ここで着実に安定的に利益を確保し、新たな事業へと投資していきます。

我々が取り組む新規事業は、経営資源である理工学系研究職を活かすことができる領域に限ることとしています。事業領域を明確にすることにより、シナジーが発揮しやすくなると考えているからです。CRO事業、生態影響試験の受託、合成実験代行事業と、一見人材事業に関わりがないように見える事業の中に、人材事業で培ってきた人材調達、人材育成、業務プロセス分解のノウハウが活かされており、そのノウハウが早期での黒字化に貢献しているのです。

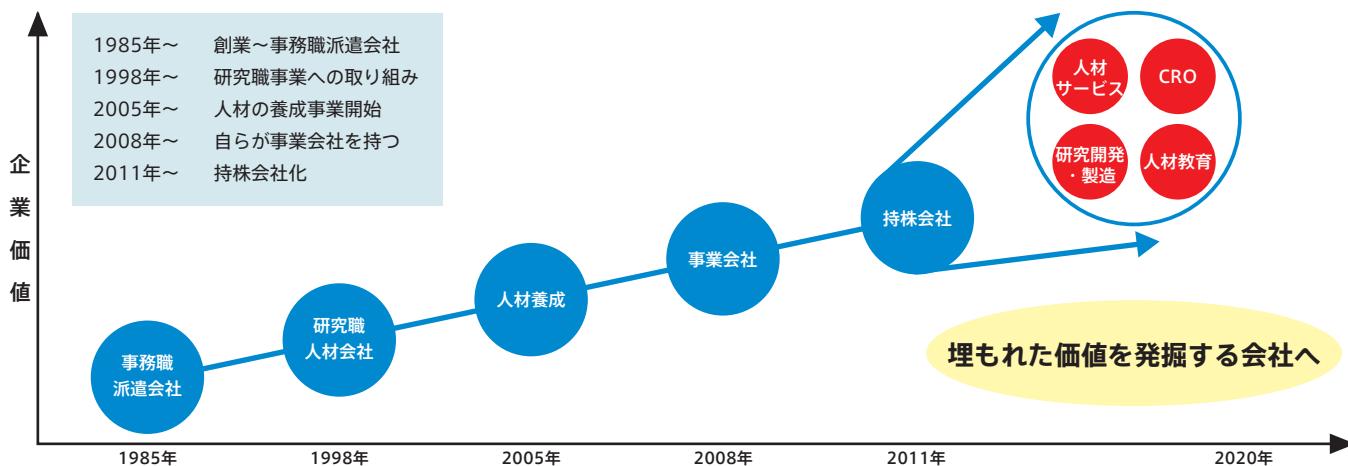
また、我々の事業は、どこからの制約も受けない形で行うことができます。自由と自己責任のもと、自らの強みにフォーカスし、事業を行っていきたくと考えています。企業価値を高めるために、自分たちの努力で出来ることは、毎年着実に売上を伸ばし、着実に利益を残すことだけだと思えます。事業そのものの中で努力をする以外に方法はありません。そのために、顧客の声に耳を傾け、我々を通じて働く人が気持ちよく働けるよう努力し、利害関係者の方々との関係を維持していきます。株主の皆様には、毎年確実に配当を支払ってまいります。そしてその結果として、純資産を積み上げていく会社を目指していきたいと考えているのです。

このような考えのもと果敢に挑戦しながら、着実に事業を行なっていく所存でございますので、これからも一層のご支援、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



WDBグループ代表
中野 敏光

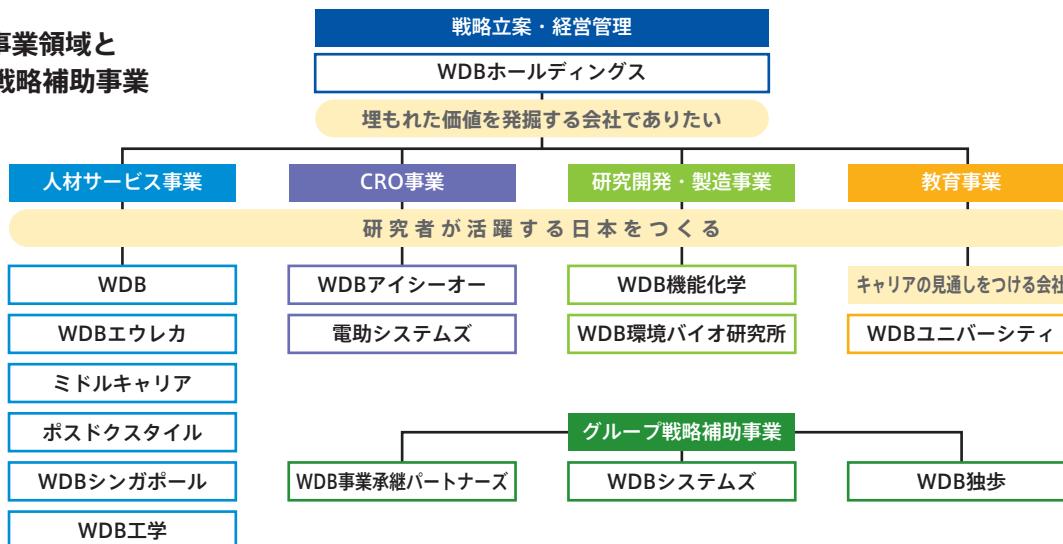
WDBグループの事業の方向性



当社グループは、事務職の人材サービス会社から始まり、理学系研究職の人材サービスへ進化しました。そして今は、「研究者が活躍する日本をつくる」「キャリアの見通しをつける」会社へと変革の途上にあります。その根底に流れるものは、「働くこと」に真剣に向き合い、「働くこと」に起因する様々な課題を解決していきたいという使命感です。当社が、持株会社体制に移行したことや人材サービス以外の事業を持っていることも、課題解決のためです。今後、当社グループでは、理学系研究職を中核として、CRO 事業、研究開発・製造事業、教育事業等により専門性の高いサービスを提供し、競争力を一層高め、企業価値の最大化を図ってまいります。

WDBグループ概要 (平成25年3月現在)

4つの事業領域と グループ戦略補助事業



WDBグループの事業一覧 ①

人材サービス事業

WDBグループの中核の事業である人材サービス事業は、その業務レベルや雇用形態等に応じて分社化し、それぞれ専門特化してサービスを行っています。また従来の人材派遣・人材紹介という概念に捉われず、ほかの事業とのシナジー効果を発揮し、新たなサービス展開も視野に入れていきます。

これからは理学系研究職の人たちを囲い込むのではなく、循環を促進することによって、大きな循環の輪ができるのではないかと考えています。この好循環を促進することによって、多くの理学系研究職の人材が集まってくるような企業グループを目指します。

■WDB株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における人材派遣・人材紹介サービスを行っています。一般派遣を主に、正社員型派遣・人材紹介等、幅広いサービスを展開しています。派遣就業前には2日間の研修を行う他、就業中には定期訪問や継続的な研修を行うことでスタッフのクオリティの維持・向上に努めています。



■WDBエウレカ株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における自社正社員による派遣サービス（特定労働者派遣事業）を行っています。正社員として派遣就業しながら自らのキャリアを見つめ、派遣就業を継続するか、正社員転身のための教育を受けるかといったコース選択をしていくのが特徴のひとつです。

■ミドルキャリア株式会社

専門性の高い研究者や管理職経験者、海外進出のマネージャー経験者など、ハイキャリア層の人材紹介を専門に行っています。WDBグループの研究職に関するネットワークにより、研

究分野、職種、収入、勤務地などこだわりの条件に応える求人情報・求職者情報を提供します。

■ポスドクスタイル株式会社

ポスドクに対しての教育サービスとキャリア支援サービス、ポスドクの人材紹介サービスを行っています。また、知財総合支援サービスとして、ポスドクの専門性を活かし、技術の動向調査や知財戦略の立案、権利化のサポート等の技術開発についても幅広く支援します。

■WDB Singapore Pte. Ltd.

シンガポールにおいて、研究者の人材紹介事業を行っています。日系企業のみならずグローバル企業や公的研究機関に対して、バイオ・化学分野の研究職人材を紹介します。また、シンガポールを拠点として、東南アジア各国への進出や世界の研究者とのネットワークの構築を進めていきます。

■WDB工学株式会社

工学系分野における研究者・技術者の人材派遣サービス（特定労働者派遣事業）を行っています。これまで培ってきた理学系分野におけるビジネスモデルを工学系分野でも展開し、理工学分野全体へと事業領域を拡大します。

CRO事業

医薬品・医薬部外品・化粧品等の臨床試験以降における開発業務を代行・支援するのがCRO（Contract Research Organization＝医薬品開発業務受託機関）事業です。

お客様はWDBグループの人材調達能力を活かして迅速に組織体制を作り上げることができ、人材派遣または業務委託という選択肢を活用することにより柔軟な組織体制作りが可能となります。

■WDBアイシーオー株式会社

医薬品安全性情報管理、医薬・医療系の翻訳、薬事申請資料

WDBグループの事業一覧 ②

作成等のデータ管理・ドキュメント作成支援を行います。社内での業務受託、オンサイト受託、人材派遣など、お客様のニーズに合わせたサービスを提案します。

■電助システムズ株式会社

医薬品開発、臨床研究に関わるデータマネジメント、統計解析業務及び関連するアプリケーションソフトウェアの開発並びに、パッケージソフトウェアの販売を行っています。

研究開発・製造事業

WDBグループは自らが「事業会社」を持つことにより、自社グループ内で雇用を生み出し、そこから付加価値を生み出していき、結果として企業価値を上げていきたいと考えています。

お客様に対して、人材サービスを核とした派遣依頼・直接雇用・業務委託という多様な選択肢を提供し、3つの目的のサイクルの中で、提供するサービスの付加価値を更に高めることにつなげます。

■WDB機能化学株式会社

医薬・化学・電気など幅広い業界の研究開発において必須である、新素材の合成実験を代行しています。成果物の提供にとどまらず、実験のプロセス開示も行います。当社グループに属する豊富な理学系人材が、高品質でコストパフォーマンスの高いサービスを提供しています。

■株式会社WDB環境バイオ研究所

恵まれた立地と長年蓄積したノウハウを活かし、海水生物に特化した生態影響試験を各種テストガイドラインに準拠した方法で実施するほか、バイオ燃料源となる藻類の大量培養や試験用の海水サンプル生物の調達、コンサルティング業務など、海水生物が関連する商品開発過程に幅広く対応します。



教育事業

WDBグループ各社と連携を取り、理学系研究職で派遣就業をする人たちやポスドクの人たちに対し、ビジネススクールに準じた講義と職業人としての基礎力を高める教育を行います。

■WDBユニバーシティ株式会社

研究職人材のマネジメント能力と職業人としての総合力を向上させることを目的としています。ビジネススクールに準じたものと職業人としての基礎力を高めるもの、それにWDBグループ独自の内容を加えた講義を通じて、産業界に通用する人材を多く輩出していきます。

グループ戦略補助事業

WDBグループでは多様な事業を分社化することにより、人材サービス事業、CRO事業、研究開発・製造事業の競争力アップをサポートし、すべての事業における効率性の追求を実現しています。

■WDBシステムズ株式会社

WDBグループの戦略的情報システムの構築とITインフラの提供を行っています。各事業の課題を的確に把握しながらグループの先進性を支えるシステムエキスパートです。

■WDB事業承継パートナーズ株式会社

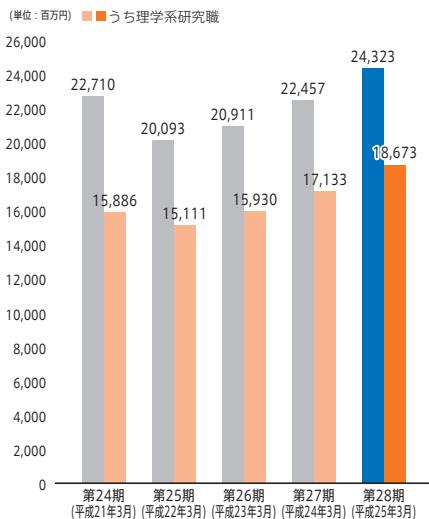
WDBグループのためのM&Aの他、医薬・化学・食品分野に特化したM&A支援を行っています。

■WDB独歩株式会社

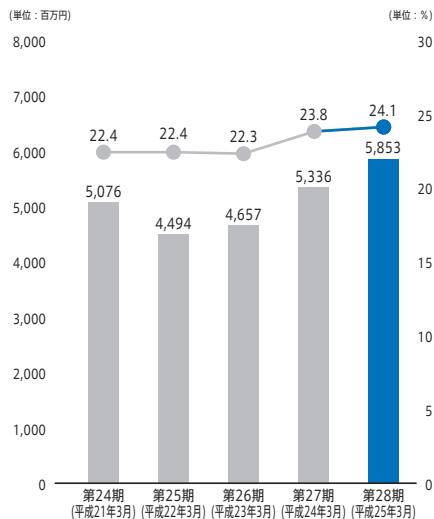
データ入力処理、ダイレクトメールの発送、清掃業務等を受託し、障がい者の雇用を促進しています。障がいのある方が誇りを持って働きながら自立できる、安定的な職場の確保を目指しています。

財務ハイライト ①

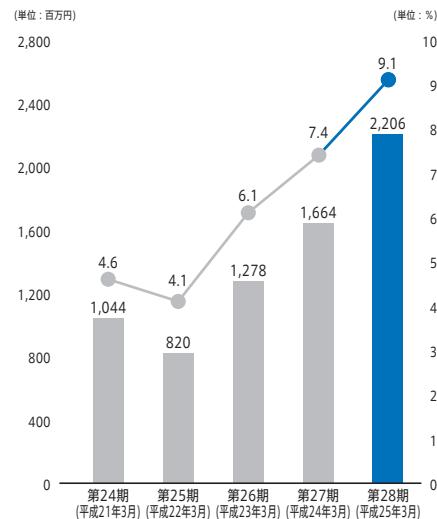
売上高



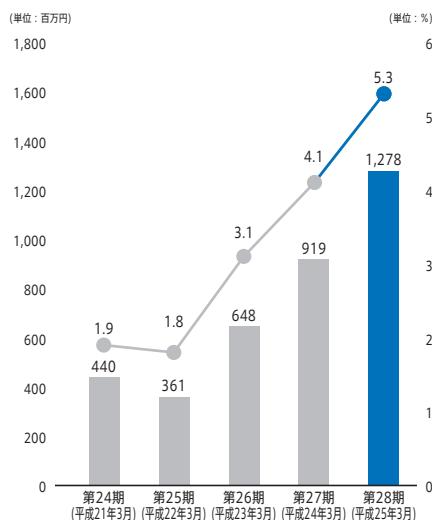
売上総利益・売上総利益率



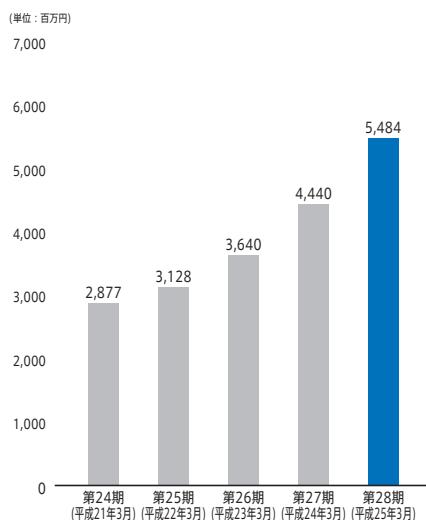
経常利益・経常利益率



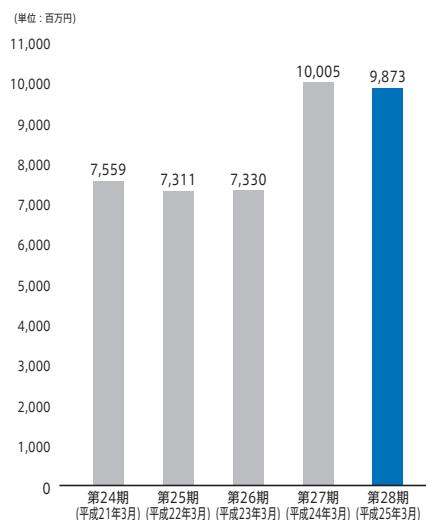
当期純利益・当期純利益率



純資産額

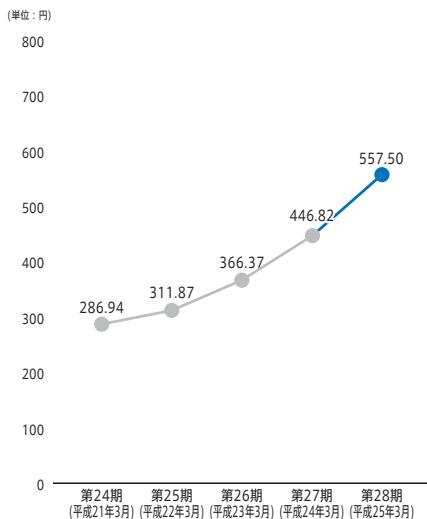


総資産額

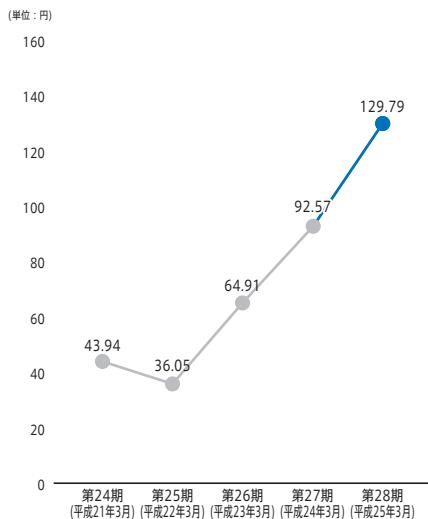


財務ハイライト ②

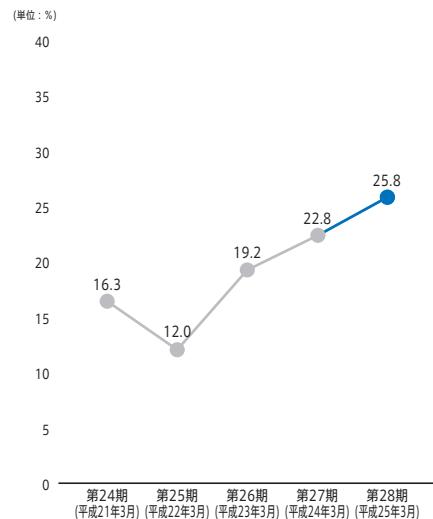
1株当たり純資産額 (BPS)



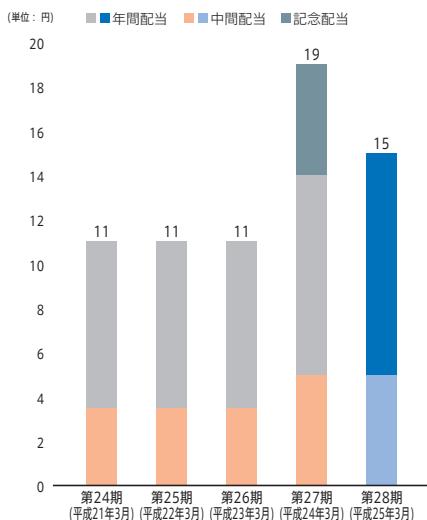
1株当たり当期純利益額 (EPS)



自己資本利益率 (ROE)



1株当たり配当額



(注) 当社は平成25年4月1日付で、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。その為、1株当たり純資産額 (BPS)、1株当たり当期純利益額 (EPS)、1株当たり配当額につきましては、当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。



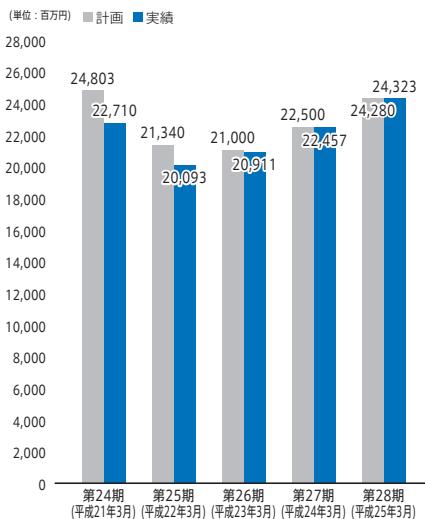
財務ハイライト ③

計画数値に対する実績

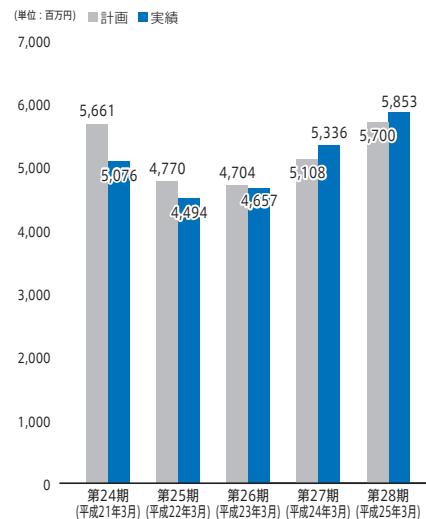
年度決算短信発表時(例年5月初旬)の通期業績計画数値に対する実績を掲載しています。

	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
計画	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
発表日	5月9日	5月12日	5月12日	5月12日	5月11日

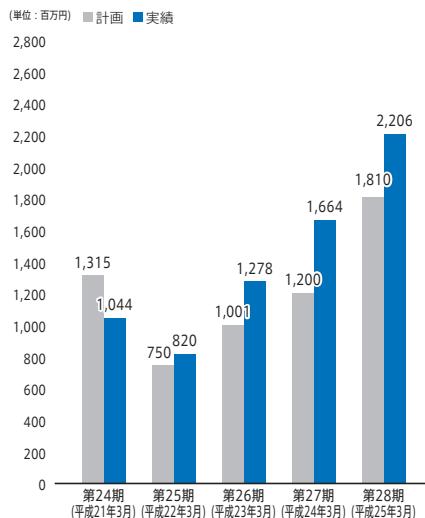
売上高



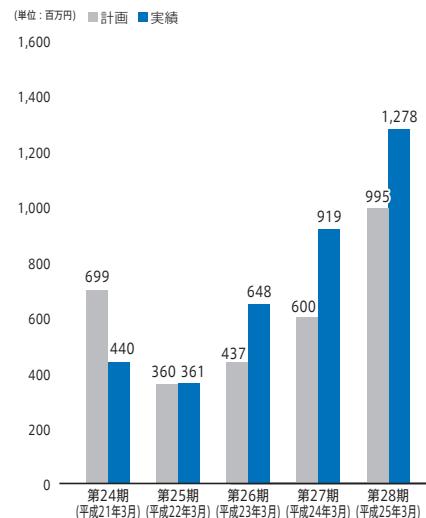
売上総利益



経常利益



当期純利益



連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(単位：千円)

	平成24年3月期	平成25年3月期
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,353,029	1,943,635
受取手形及び売掛金	2,747,439	2,866,891
有価証券	14,183	—
その他	754,299	860,856
貸倒引当金	△4,683	△3,427
流動資産合計	5,864,267	5,667,955
固定資産		
有形固定資産	3,503,064	3,391,012
無形固定資産	100,052	165,026
投資その他の資産	537,738	649,525
固定資産合計	4,140,855	4,205,564
資産合計	10,005,123	9,873,520
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,293,892	1,286,739
短期借入金	957,876	332,208
1年以内償還予定社債	20,000	20,000
未払法人税等	492,174	314,190
賞与引当金	275,273	285,113
その他	1,310,354	1,248,914
流動負債合計	4,349,570	3,487,164
固定負債合計	1,215,042	901,678
負債合計	5,564,613	4,388,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,000	800,000
資本剰余金	52,525	52,525
利益剰余金	3,610,588	4,700,960
自己株式	△24,564	△75,814
株主資本合計	4,438,549	5,477,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△521	2,445
為替換算調整勘定	2,481	4,559
その他の包括利益累計額合計	1,960	7,005
純資産合計	4,440,510	5,484,676
負債純資産合計	10,005,123	9,873,520

■連結損益計算書

(単位：千円)

	平成24年3月期	平成25年3月期
売上高	22,457,602	24,323,738
売上原価	17,120,959	18,470,044
売上総利益	5,336,643	5,853,693
販売費及び一般管理費	3,666,688	3,682,726
営業利益	1,669,954	2,170,967
営業外収益	22,346	49,440
営業外費用	28,072	13,850
経常利益	1,664,228	2,206,556
特別利益	23,203	21,662
特別損失	6,956	40,094
税金等調整前当期純利益	1,680,475	2,188,124
法人税、住民税及び事業税	744,670	909,874
法人税等調整額	15,833	△444
法人税等合計	760,504	909,430
少数株主損益調整前当期純利益	919,971	1,278,694
当期純利益	919,971	1,278,694

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	平成24年3月期	平成25年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,261,125	1,102,759
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,106,999	△186,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	898,647	△1,221,080
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,495	2,539
現金及び現金同等物の増減額	1,055,268	△302,482
現金及び現金同等物の期首残高	1,186,303	2,241,571
現金及び現金同等物の期末残高	2,241,571	1,939,089

会社概要

WDBホールディングス株式会社 会社概要 (平成25年6月1日現在)

社名 WDBホールディングス株式会社
設立 1985年(昭和60年)7月6日
資本金 8億円
上場市場 東京証券取引所市場第二部(証券コード 2475)
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
役員 専務取締役 大塚 美樹
社外取締役 黒田 清行
社外取締役 木村 裕史
取締役(非常勤) 小美野 広行
監査役 鶴飼 茂一
社外監査役 濱田 聡
社外監査役 有田 知徳

本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-287-0111代 FAX 079-287-0112
東京本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2
郵船ビルディング2F
TEL 03-5221-8111代 FAX 03-3211-7711
グループ会社 14社
U R L <http://www.wdbhd.co.jp>
社員 600名(連結・契約社員含む)
事業内容 持株会社として、グループ会社の経営管理
埋もれた価値を発掘していく会社として
人材サービス、CRO、研究開発・製造、教育の4つの分野で
既存事業の運営と新しい価値を産み出す事業の発掘と育成を行います。

グループ会社 会社概要 (平成25年6月1日現在)

■人材サービス事業

WDB株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における人材派遣・人材紹介サービス

設立 2011年11月
創業 1985年7月
資本金 3億円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-6860-7111代 FAX 03-3287-0050
拠点 国内52ヶ所、研究所・研修所5ヶ所
札幌、仙台、日立、つくば、宇都宮、新潟、高崎、さいたま、川越、柏、千葉、
大手町、立川、町田、川崎、横浜、厚木、平塚、沼津、静岡、岐阜、豊橋、名古屋、
四日市、富山、福井、草津、京都、奈良、茨木、大阪、堺、和歌山、尼崎、神戸、
神戸ポートアイランド、明石、加古川、姫路、岡山、福山、広島、徳山、宇部、
高松、徳島、松山、北九州、福岡、大分、熊本、那覇
中央研究所、東京中央研修所、湘南研修所、神戸基盤研究所、九州研修所
許可 一般労働者派遣事業 般13-305001、有料職業紹介事業 13-ユ-305209

WDBエウレカ株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における特定派遣サービス

設立 2004年1月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-6212-8811代 FAX 03-3211-7755
拠点 グループ支店52拠点
届出受理 特定労働者派遣事業 特13-300414
許可 有料職業紹介事業 13-ユ-303631

ミドルキャリア株式会社

中高年研究職・技術職人材のための人材派遣・人材紹介サービス

設立 2004年10月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 谷岡 たま系
本社 〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-3-3
TEL 078-304-6300代 FAX 078-304-6133
拠点 東京、神戸
許可 一般労働者派遣事業 般28-300659、有料職業紹介事業 28-ユ-300435

ポストドクスタイル株式会社

ポストドクの人材紹介サービス、ポストドクの専門性を活かした技術開発(知財)支援サービス

設立 2011年6月
資本金 5,000万円
代表者 取締役社長 佐々浦 一志
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5222-7288代 FAX 03-3211-7755
拠点 京都
許可 有料職業紹介事業 13-ユ-305447

WDB Singapore Pte. Ltd.

シンガポールにおけるバイオ・化学の研究開発・技術分野の人材紹介サービス

設立 2011年8月
資本金 1,000,000SGD
代表者 Director 西田 尚徳
本社 30 Raffles Place, Chevron House #17-32, Singapore 048622
TEL +65-6809-6235 FAX +65-6809-6238

WDB工学株式会社

工学系研究職・技術職人材の特定派遣サービス

設立 2012年12月
資本金 1億円
代表者 取締役社長 栖原 佳大
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5220-1161(代) FAX 03-3211-7755
拠点 東京
届出受理 特定労働者派遣事業 特13-316276

■CRO事業

WDBアイシーオー株式会社

医薬品開発・医療に関わる翻訳・メディカルライティング・安全性情報管理支援

設立 1984年8月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 大塚 美樹
本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル6F
TEL 03-6895-5120(代) FAX 03-6895-5118
許可 一般労働者派遣事業 般13-304710

電助システムズ株式会社

医薬品開発・臨床研究等に関わるデータマネジメント・統計解析業務及びシステム開発

設立 1996年4月
資本金 5,000万円
代表者 取締役社長 今村 敦
本社 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-35-14 山田ビル2F
TEL 03-5695-7088(代) FAX 03-5695-7089

■教育事業

WDBユニバーシティ株式会社

研究職人材のマネジメント能力と総合力の向上のための教育機関

設立 2012年4月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 小美野 広行
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5222-7577(代) FAX 03-3211-7755

■研究開発・製造事業

WDB機能化学株式会社

電子材料、医薬品、化粧品等の素材開発における実験・製造代行サービス

設立 1999年8月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒340-0121 埼玉県幸手市上吉羽1870-16
TEL 0480-48-0512(代) FAX 0480-48-0517
事業所 幸手工場、松戸R&Dセンター

株式会社WDB環境バイオ研究所

海洋生物に特化した生態影響試験の受託サービス及び生産販売

設立 2010年10月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒779-2307 徳島県海部郡美波町山河内字外ノ牟井1-6
TEL 0884-77-1117(代) FAX 0884-77-1119

■グループ戦略補助事業

●ITサービス

WDBシステムズ株式会社

WDBグループの戦略的情報システムの構築とITインフラの提供

設立 2001年12月
資本金 1,000万円
代表者 取締役社長 山根 直樹
本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-287-0171(代) FAX 079-287-0172

●M&A支援

WDB事業承継パートナーズ株式会社

医薬・化学・食品分野専門のM&A支援

設立 2010年4月
資本金 1,000万円
代表者 取締役社長 ニノ方 規史
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-3211-1511(代) FAX 03-3287-0050

●障がい者雇用促進

WDB独歩株式会社

データ入力処理、清掃業務等を通じた障がい者雇用促進

設立 2011年6月
資本金 1,000万円
代表者 代表取締役社長 谷岡 たま系
本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-283-1771(代) FAX 079-283-5188

事業戦略 — 1,000億円企業へ —

WDBグループは、2021年3月期に連結売上1,000億円、純資産300億円企業を目指しています。連結売上は、人材サービス事業で600億円、それ以外の事業で400億円を目指します。人材サービス事業では、理学系、工学系と専門性の高い分野で人材派遣、人材紹介を行い、経常利益率10%以上を確保することを目標とします。それ以外の分野では、CRO関連分野、バイオ・化学関連分野に事業領域を広げていきます。

現在、CRO事業、合成実験代行、海洋生物に特化した生態影響試験の受託業務等、理学系研究職に強みをもった当社グループならではの領域での新規事業において成功の芽が出始めました。

現在、CRO事業、合成実験代行、海洋生物に特化した生態影響試験の受託業務等、理学系研究職に強みをもった当社グループならではの領域での新規事業において成功の芽が出始めました。

2021年3月期

連結収益	1,000億円
経常利益	100億円 (10.0)
純利益	50億円 (5.0)
純資産	300億円
グループ会社数	約35社

※ () 内は利益率 (%)

新規事業の計画に則り、買収先の会社の発掘は、WDB事業承継パートナーズが戦略に合致した企業の選定と調査を行い、直接的にアプローチします。

子会社化した後のオペレーションは、WDBやWDBエウレカの派遣社員から卒業した人材や派遣社員が担当します。豊富な人材を経営資源として活用することで、グループのシナジーを発揮します。マネジメントは、グループ内部の人材や経営人材として新たに採用した人材が担当します。

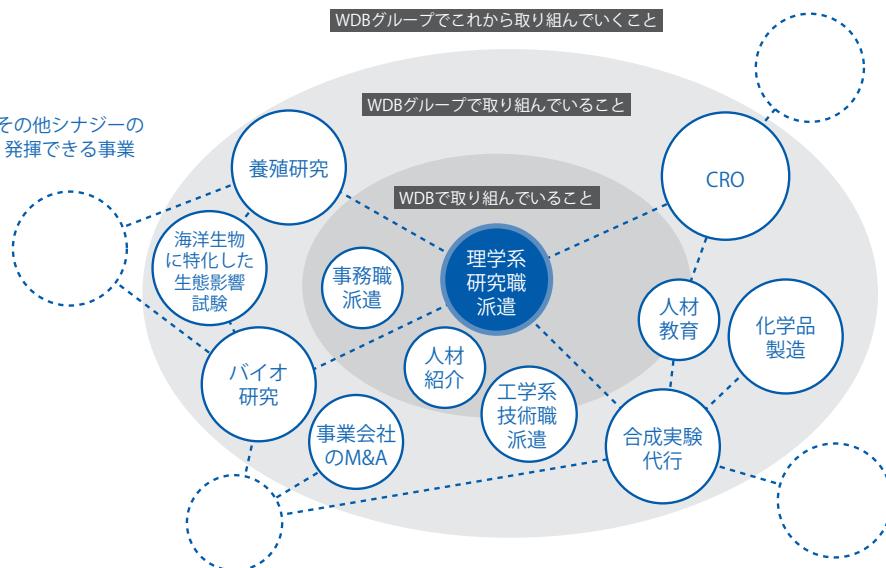
成長を続けていくためには、マネジメント人材を豊富に持つておく必要がありますが、育成をし続けないと枯渇していきます。そのため将来のマネジメント人材の候補者には、社外の社会人大学院に通学させ、マネジメントを学ばせています。

また、人材育成の補完機能としてWDBユニバーシティという子会社を持ち、派遣就業では身に付かない能力を習得するために、派遣就業中に訓練し、同期間正社員として勤務した人に対してハンデのない状態を作り上げる仕組みも持っています。

WDBグループの経営資源

- 豊富な理学系研究職人材
- 民間・公的研究機関での取引実績と信用力
- 人材派遣事業における強力なオペレーション組織
- 自力で企業買収できる組織
- 派遣社員を管理のできる人材へと質的変換できる教育機関

その他シナジーの
発揮できる事業



事業の運営は、まず買収先会社の社員との融合、当社グループのノウハウの移植、経営スタイルの浸透を行い、その後買収先会社のノウハウを当社に移植し、仕組み化を行うことによってスムーズに運営していくことができます。このスキームを、多くの新規事業に対してハイスピードで回して行くことで、将来の1,000億円企業を目指していきます。

CRO関連事業、バイオ・化学関連事業という経営資源を持ち、当社グループのノウハウが活かせる事業領域に特化して新規事業を行うことで、成功の確率を高めます。

また、3年以内に黒字化できること、将来の経常利益率が

20%を見込めることが前提のビジネスモデルを考え、その原則から外れるものには取り組みません。そして3年を目途に見極めることで、着実な成長を目指していきます。



株式状況 (平成25年3月31日現在)

株主構成

●発行可能株式総数／200,600株 ●発行済株式総数／50,150株 ●株主数／1,375名

大株主（上位10名） ※自己株式960株は除く

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社中野商店	19,275	39.18
中野 敏 光	10,024	20.38
谷 岡 たま系	2,970	6.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2,531	5.15
WDBグループ従業員持株会	1,240	2.52
大塚 美 樹	1,200	2.44
日本生命保険相互会社	1,000	2.03
上 田 鎌 吾	565	1.15
日本証券金融株式会社	436	0.89
犬 飼 直 樹	416	0.85
計	39,657	80.62

※平成25年4月1日付で、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。

※持株比率は自己株式（960株）を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
配当金受領株主確定日	毎年3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社（東京都千代田区丸の内1丁目4番1号）
同事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部（大阪市中央区北浜4丁目5番33号）
郵便物送付先 （電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引市場	東京証券取引所市場第二部
証券コード	2475

WDBホールディングス株式会社

問合せ先/WDBホールディングス株式会社 経営企画室
〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-287-1855(直通)

■本社 / 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-287-0111(代)

■東京本社 / 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5221-8111(代)



©HAKU-KUN

©KITTEL-SAN



※本社、研究所・研修所、奈良・和歌山支店は対象外（ISO9001）
研究所・研修所、奈良、和歌山支店は対象外（ISO27001）

当社グループのWDB株式会社は、付加価値の高いサービスを提供するため、ISO9001、ISO27001およびプライバシーマークの認証を取得しています。

<http://www.wdbhd.co.jp>